

「ここにビジネスチャンスが眠っている!」 『ライフサイエンス産業』へ参入しよう!

介護ロボット ICT・IoTの可能性

参加
無料

「骨太の方針2017」に見る「成長分野への投資」へのシフト

政府は介護ロボットの普及元年に向けて、「最先端技術を介護現場に導入する計画」を成長戦略政策に位置付けるなど、最先端技術に力を入れています。

最先端技術とは「介護ロボット・ICT・IoT」技術などを指し、この導入によって介護職員の負担軽減、介護ロボットやICT、IoT、AIの普及による新産業の創造や、介護業務の生産性向上を狙っています。

最先端介護ロボットの供給者についても裾野の広い育成・支援がなされており、政府の呼びかけで発足した「ロボット革命イニシアティブ協議会」には、大企業からベンチャーまで、卓越した技術をもつ企業が多く参画。

本セミナーでは介護ロボット・ICT・IoTで今起こっていること、これからなすべきことをわかりやすく解説します。ぜひ、この分野で新たな価値創造を目指すヒントを見つけてください。

カリキュラム

- 介護ビジネスのこれまでと現状
- 介護ロボット等の活用にもつれた厚生労働省・経済産業省「5カ年計画」最終年を迎えて、今後の展開
- 「骨太の方針2017」に見る「緊縮均衡」から「成長分野への規制緩和・再投資」の潮目の変化
- 2018年改正の方向性と新技術への期待《「自立支援介護」「介護生産性向上」》
- 注目される製品・機器・技術
- ロボット産業全般を支援する「ロボット革命イニシアティブ協議会」
- 2035年移行のアジア諸国への展開に向けた政府構想会場

10

月曜日

平成
29年

23

14:30~
17:00

名刺交換交流会
16:00~17:00

会場

茨木商工会議所

茨木市岩倉町 2-150 立命館いばらきフューチャープラザ 1F
※茨木商工会議所の専用駐車場はございません。
(近隣にコインパーキングあり)

定員

50名(先着順受付)

※定員になり次第、締め切ります。あらかじめご了承ください。

主催

茨木商工会議所、摂津市商工会、彩都ヒルズクラブ(事務局:バイオ・サイト・キャピタル(株)、八洲薬品(株))、大阪バイオ・ヘッドクォーター(事務局:大阪府)、茨木市

共催

(株)大阪彩都総合研究所

問合せ先

茨木商工会議所 ☎072-622-6631 info@ibaraki-cci.or.jp

株式会社シルバー産業新聞社
編集部営業課長

堀田 護氏



1976年大阪府生まれ。2000年関西大学法学部政治学科卒。同年、株式会社シルバー産業新聞社入社。編集および紙面企画を担当。現・編集部営業課長。医療介護連携、介護ロボット、ICTなどの取材を担当。介護業界向け、その他業界団体向けのセミナーなどを年間70本担当。「わかりやすく」をモットーに解説します。

対象	ライフサイエンス産業の事業展開や、新事業参入を検討している、またはビジネスマッチングを積極的に進めたい事業者様、ライフサイエンス産業の基礎を学びたい方、および本テーマに関心のある方
セミナー受講条件	セミナー受講後、アンケートに回答いただける方
お申込み	下記の申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。定員超過等によりお断りする場合以外、受け付けた旨の連絡はいたしません。当日そのままお越しください。また受講票は発行いたしません。



10月23日 (月) 第 156 回 彩都バイオサイエンスセミナー in 茨木商工会議所

セミナー受講申込書
下記にご記入の上、FAXでお申込みください。

茨木商工会議所 **FAX 072-622-6632**

事業所名			電話番号	
参加者名				
所在地				
業種		所属		役職
メールアドレス				
所属団体 <small>(○をつけてください)</small>	茨木商工会議所 ・ 彩都ヒルズクラブ ・ 摂津市商工会 ・ 彩都総研 ・ 所属なし			

※ご記入いただきました情報は、当会議所からの各種連絡・情報提供、講師への名簿提供に利用することがあります。